

★情報論的学習理論と機械学習研究会 (IBISML)

専門委員長 福水健次 副委員長 杉山 将・鹿島久嗣

幹事 竹内一郎・津田宏治 幹事補佐 岩田具治・神嶋敏弘

日時 3月5日(月) 13:00~17:50

6日(火) 10:00~15:55

会場 九州大学西新プラザ大会議室(福岡市早良区西新2-16-23. <http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

畑埜晃平)

議題 統計数理・機械学習・データマイニング・一般

5日 学習理論

1. 混合ポアソン分布の実対数閾値とバイズ汎化誤差について ○佐藤件一郎・渡辺澄夫(東工大)

2. 最頻値線形回帰の情報幾何

○三戸圭史(筑波大)・赤穂昭太郎(産総研)・村田 昇(早大)・日野英逸(筑波大)

3. 複数の距離計量を用いたk近傍推定のための距離学習 ○關 翼人・村田 昇(早大)

4. Exponential Family of Markov Kernels and Asymptotic Exponential Family of Markov Sources

○Junichi Takeuchi(Kyushu Univ.)・Hiroshi Nagaoka(UEC)

招待講演

5. 未定 熊谷 亘(理研)

モデリングと機械学習

6. ブートストラップ分布に基づく外れ値検定

渡邊隼人(早大)・○日野英逸(筑波大/理研)・赤穂昭太郎(産総研)・村田 昇(早大)

7. A hierarchical topic model for count array data and its application to ambulatory activities

○Shunichi Nomura(ISM)・Michiko Watanabe・Yuko Oguma(Keio Univ.)

8. 異種データ活用のための変換複合行列分解 ○土屋 平(早大)・岩田具治(NTT)・小川哲司(早大)

9. 潜在変数に階層モデルを仮定したバイズ独立成分分析 ○浅葉 海・齋藤翔太・堀井俊佑・松嶋敏泰(早大)

6日午前 最適化と学習理論

1. セーフパターンプルーニングによるルールベースモデルの学習

加藤宏樹・○花田博幸(名工大)・竹内一郎(名工大/理研/物質・材料研究機構)

2. Krawczyk-Hansenによる精度保証つき大域的最適化法の局所解を用いた高速化

○高田浩彰(東大)・美添一樹(理研)・石井大輔(福井大)・津田宏治(東大)

3. 学習係数の解析による特異バイズ情報量基準の改良 鈴木沙也加・椎名颯太・○青柳美輝(日大)

4. 系列データからのクラス特異的代表パターン選出:分類モデルとMorse Complexによるアプローチ

○烏山昌幸(名工大/物質・材料研究機構/JST)・竹内一郎(名工大/物質・材料研究機構/理研)

6日午後 深層学習(1)(13:10~)

5. Sonar2image: 敵対的生成モデルを用いた養殖魚暗視システム

○辛 劍徳・寺山 慧・水野勝紀・津田宏治(東大)

6. [ポスター講演] 畳み込みニューラルネットワークを用いた竜巻パターン認識と気象防災への応用

○石津尚喜・楠 研一・足立 透・猪上華子(気象研)・藤原忠誠(JR東日本)・新井健一郎・小野村史穂(気象研)

7. 高速ドロップアウトアルゴリズムの疎2パラメータボルツマンマシンへの適用性

○元木大介・二国徹郎・渡部昌平(東京理科大)

深層学習(2)

8. 複素ニューラルネットワークにおけるデータの対称性を用いた自然勾配法 ○椋野純一・松井 一(豊田工大)

9. Data Augmentation for time-series data using multimodal autoencoder Hiroataka Hachiya(Wakayama Univ.)

10. 深層学習によるセンサの時系列シーケンスから行動のシーケンスへの翻訳

○大北 剛・井上創造(九工大)